

【簡易マニュアル】

ライブ／再生時に音声が出ないとき

作成日：2022年5月20日

ライブ/再生映像で音声聞こえない場合のチェックポイント①

1. IPカメラの設定を確認する (カメラWebViewer)

- ビデオprofileの音声入力が有効になっているか
※プロファイルを新たに追加した際にも音声をチェック入れます



- 音声設定の入力ソースは正しいものを選択されているか
内蔵マイク…カメラに組み込まれているマイク
外部マイク…外部マイクを使用する場合に選択します。
※ミニピンマイクのような外部電源を必要としないマイクを使用する場合は「外部マイクに電源をいれてください」にチェックを入れて下さい。
ライン入力…ケーブルで音響機器(プレイヤー等)と接続する場合に選択します。



ライブ/再生映像で音声聞こえない場合のチェックポイント②

2. レコーダーの設定を確認する (レコーダー)

- ・チャンネル設定の、音声が入っているか(XRN-2011A、HRX-1620等の旧レコーダー：デバイス>カメラ>チャンネル設定 (XRN-3210RB2,HRX-435等の新レコーダー：設定>カメラ>チャンネル設定)
- ・録画>録画設定の音声が入っているか

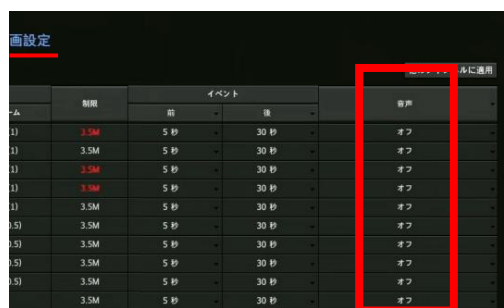
例：XRN-2011A



例：HRX-1620



例：XRN-3210RB2、HRX-435



※よくあるご質問：

Q.レコーダー設定でライブ OFF、録音 ONのような音声だけを録音する運用は可能か？

A.音声のみを録音することはできません。

音声は映像に合わせて録音されるため、録音する場合は必ず録画する必要があります。

アナログカメラで音声を同時に録音したい場合

▪ 別途集音マイクを使用する必要があります。（例：KN-15CX）

- ・ 接続先はレコーダー背面のAUDIO IN（RCA端子）

※NVRには端子がありません。

※音声ケーブル端子がミニピンの場合、RCA端子へ変換する必要があります。

※AUDIO IN 1 に接続したマイクで収録した音声は、チャンネル1へ録音されます。

（他のチャンネルへ録音することは出来ません）

ミニピン→RCA端子変換プラグ



例：HRX-1641背面



各チャンネル番号に
対応しています

▪ オプションケーブルについて

通常4チャンネルしか録音できませんが、一部の8/16chレコーダーは音声拡張ケーブルを使用することで録音するチャンネルを増やすことができます。

（HRX-1621,HRX-1635）

例：HRX-1621背面



12ポートオプションケーブル





<https://cctv.ksustech.co.jp>

●簡易マニュアルはこちら



●FAQはこちら



操作のお問い合わせはこちら

KSUサポートコールセンター

 **0120-275-072**

24時間365日受付

※一部のIP電話からは繋がりませんのでご注意ください。

〈主な対応可能なお問い合わせ〉

・ライブ映像及び検索方法

・録画映像のバックアップ方法

・起動・シャットダウン方法